

## クラブ ファンタジーだより

No. 32 2006・4

「こあいさつ



会長 岡田 晴美

真青な空、ふわりと浮かぶ白い雲に春の訪れを感じる岡田山に参りますと、穏やかな平和の幸せを心から感謝するこの頃です。一方、母顧みますと、私達の高女部(現、中高部)時代は、学校全体が軍需工場となり、米国の空襲で何時死ぬかも知れないという不安な戦争の時期でありましたから、現在の若い方達に比べて、より一層、平和の有難さを噛みしめているのかも知れません。

今年は国際的にご活躍の島崎徹先生の下、舞踊専攻の学生も併せて迎えることが出来まして、より華やいだ春の到来を誠に嬉しく存じております。クラブ ファ

123 別所 友希(P)



## クラブファンタジー賞 (総合成績首席卒業)

ます。

神戸女学院大学に憧れ入学してからそういうもの、この趣ある校舎で学べること

にもお世話になり、このよう充実した四年間を送りましたこと、心より感謝申上げます。

に日々喜びを感じ、先生方にお力を貸して頂いてかけがえのない貴重な経験をたくさんさせて頂いたことは、私の財産となりました。素晴らしい先生方にご指導頂き、また先輩方や職員の方々

ンタジーではこれを記念し、めぐみ会を通して、学院に二百万円を寄付させて頂きました。この音楽学部に学んだ多くの卒業生が、多方面にわたり、重要なポストで活躍しておられますことは、私達にとって大きな誇りでございます。一方、母校には、卒業生の専任教員が斎藤言子教授ただ一人といふ大変さびしい現状です。立派な卒業生が専任教員として母校に勤務している姿は、学生達にとり、どんなに勉学の励みになることでしょうと、この件に

がお越し下さり、皆様に、卒業生の演奏を高く評価して頂けましたことを、大変嬉しく存じます。会員の皆様のご奉仕とご協力、またマネージメント等、経費節約に努めた結果、得られま

るます会費を、何とか、学院と会員方のお役に立てたいたいと思い、役員一同、努力致しておりますので、今後ともご協力賜りますようお願い申し上げます。

会員の皆様方から納入されますが、院と会員方のお役に立てたいたいと思い、役員一同、努力致しておりますので、今後ともご協力賜りますようお願い申し上げます。



つきましては学校側に以前からお願いしております。

昨年から「クラブ ファンタジーの夕べ」は、神戸女学院教育振興会、及び、(社)教育文化振興めぐみ会の後援を頂き、大阪いづみホールにて開催致しておりますが、院長、めぐみ会会長をはじめ、多くの関係者がお越し下さり、皆様に、卒業生の演奏を高く評価して頂けましたことを、大変嬉しく存じます。会員の皆様のご奉仕とご協力、またマネージメント等、経費節約に努めた結果、得られま

した収益の一部を、これも、めぐみ会を通して神戸女学院教育振興会に寄付させて頂きました。残りの収益金は、五年後に控えた「クラブファンタジー創立60年記念コンサート」のために積み立てさせていただきま

す。

院と会員方のお役に立てたいたいと思い、役員一同、努力致しておりますので、今後ともご協力賜りますようお願い申し上げます。

今後とも、神戸女学院大学の一卒業生として、またこの賞の重みを充分に受け

とめながら、思慮深く研鑽

を積んで参りたいと存じます。本当にありがとうございます。

# 「音楽学科舞踊専攻開設にあたり」



島崎徹  
舞踊専攻教授

音楽学科部開設  
100周年行事予定

## クラブ ファンタジーだより

この度、思いがけず神戸女学院から素晴らしいお申しだし出を頂き、今までフリーランスで活動していた私が大学の教壇に立つという一大決心をするに至ったのは、音楽学科の中に舞踊専攻を設けるというそのプロジェクトの魅力に抵抗しきれなかつたという事と同時に、力を学生と一緒に見い出したいという私の願いがあつたからに他なりません。そ

れほど今回の舞踊専攻の開設は、世界的に見てもすぐ思い切ったチャレンジだと思っています。私自身、振付家という仕事、又踊りの世界で生きるということに対しても全く執着心を持つていいのに何故この仕事を続けていたかというと経済中心の社会からは決して得ることの出来ない何か大切なものを感じることが出来るからだと思います。舞踊の道は肉体的にも精

島崎徹氏  
プロフィール

1981年バンクーバーのGOH Ballet Academyに奨学生として留学。数々の著名芸術家より舞踊全般を学ぶ。1983年より同バレエ団、1986年からはオーストリアTirol Opera Houseのソリストとして活躍。

1988年、ニューヨークLuigi Dance Centerへの留学を経て、1990年、カナダのSitter School of Dancingのバレエ部門主任兼、振付家に就任する。

1999年、スイス・ローザンヌ国際バレエコンクール審査員。2001年より、同コンクール課題コンテンポラリーダンスの振付を日本人として初めて依頼される。

NHKのトップランナーにも取り上げられ、世界中のダンサー達が最も注目するカリスマ振付家として国際的に目覚しい活躍を続けている。国内外での受賞多数。

開設にあたり

音楽学科部開設  
100周年行事予定

神的にもタフであることを要求されます。つまり、長い間ギターを弾き続けた結果、指先の皮が厚くなるのと同じ様なことを身体はもちろん、心にもしていくわけです。まずその過程において多くの者がドロップアウトします。しかし今度はドロップアウトしなかつた人達の多くが、タフであることのみを追求し誇示するようになります。それでは経済力を持った人間が一番とされる世界と何も変わりません。そんな人間が創造し表現する世界に人々は真の感動を得ることができます。どうしようか?

人に感動を与えるために細でなければならないので、音楽学部にお問合せ下さい。※詳しいことは神戸女学院大学音楽学部にお問合せ下さい。

5月13日(土)午後 講堂  
100周年記念講演会  
9月未定 講堂  
100周年シンポジウム  
10月20日(金)10:35~11:25 講堂  
音楽学部100周年記念礼拝  
10月22日(日)午後 講堂  
100周年記念講演会  
12月8日(金)10:35~11:25 講堂  
100周年記念オルガン演奏会

西島安則氏  
河合隼雄氏

じさせる要素を沢山含んでいるわけです。それが私の言う舞踊というものがもつ本来の力なのです。その力を見い出すことが出来れば、学生達は舞踊の道に拘る必要は無くなります。御存知のよう、大学で芸術を専攻する学生達の就職率は低くなる一方です。だからとばプロになれるなんて事を信じ、その力を発見していくことの喜びを学生と一緒にシェアしてみたいのです。大切なのは自分自身の幸福を自分自身で切り開いてゆく夢があるかどうかだと思います。方々が沢山いました。故本田宗一郎氏は立派な会社を創ったというより、そんなばかりの赤ちゃんの様に織細でなければならぬので、こう書いてみると、これは舞踊だけでなくすべての道に通じることの様に思えます。ただ舞踊というの

ハンナ・ギューリック・  
スエヒロ賞  
123別所友希(P)  
ハンナ・ギューリック・  
スエヒロ記念賞(大学院)

121院5東貴子(P)



# クラブファンタジーの夕べ

2005年11月7日(月) 於：いずみホール



F.リスト スペイン狂詩曲 ピアノ：高孝 美帆
A.コーブランド クラリネット協奏曲 クラリネット：久保 明子 ピアノ：森玉 美穂
F.クライスラー 中国の太鼓 黛 敏郎 木琴小協奏曲 マリンバ：高瀬 由衣 ピアノ：藤溪 優子
F.リスト エステ荘の噴水 ソナタ風幻想曲 “ダンテを読みて” ピアノ：岩田 朋子
C.ラフマニノフ 歌うな美しい人 夢 私の窓辺 ヴォカリーゼ 春の流れ
A.アリアビエフ 夜啼きうくいす ソプラノ：浅井 順子 ピアノ：小林かずみ フルート：安藤 史子



二〇〇五年度から「クラブファンタジーの夕べ」を神戸女学院教育振興会と社ぐみ会の後援を頂きまして、大阪市内のいずみホールで開催することになり、その第一回を十一月七日に行いました。当夜は、天候にも恵まれ、交通の便もよいためか大勢の方にお越し頂き、また出演者の方が皆様すばらしく演奏をご披露下さいまして盛会のうちに終える事ができました。会員の皆様のご協力のおかげと役員一同感謝致しております。

これを機に少しでも多くの方に神戸女学院大学音楽学部を知つて頂き、入学を希望される方も増えていきますよう願つております。尚、収益金のうち三十万円は、神戸女学院教育振興会に寄付させて頂きました。これからも益々のご支援をお願い致します。

留学生活や興味深い生活体験をお話しあり、五月にちなんだ春の歌を素晴らしい声でご披露頂きました。

関東支部では、昨年五月三十日に、93回卒業生で、ドイツのデトモルト音楽大学を最高点で卒業後難関の国家試験に合格、長年ドイツ、ウィーンで活躍された声楽家の米田喜史子（旧姓大野）さんをお招きし、講演会を開きました。



## 関東支部だより

95 山本 由美

今年は五月二十六日に、会員有志九名にご出演頂きコンサートを開催致します。皆様奮ってご参加下さい。

## 2006年度

### クラブファンタジーの夕べの

お知らせ

11月6日(月) 午後7時  
いずみホール

#### 出 演 者

- |                  |
|------------------|
| 93 丸 尾 喜久子 (Co)  |
| 99 葛 本 博 美 (P)   |
| 111 追 中 宏 美 (Or) |
| 115 郑 里 花 (Vo)   |
| 116 森 玉 美 穂 (P)  |

## クラブ ファンタジーだより

充実した時を過ごし多くを学ぶ事が出来ました。留学、コンクールへの挑戦等前向きに頑張っていたのですが、帰国後しばらくは夢を抱いていたような仕事のボリュームは無く、オーケストラも空きが全く無いのでオーディションも無いという状況の中、演奏活動を続けるにはソリストとして活動を展開するしか道はありませんでした。自主的に公演企画を考え、新しい曲の挑戦など夕大阪が発足し、私は幸運にもそのメンバーとして参加することが出来たのです。最初はそのハードなブログラムに度肝を抜かれた感じでした。オーケストラの中でフルート、アルトフルート、ピッコロとアコバットのように持ち替えて演奏するなんて信じられませんでした。作曲者をひそかに恨みながら不安を抱えたま

十年が経とうとしています。卒業後、研究生として大学に残っていたのですがフランク留学の話が舞い込み、急遽準備をして渡仏する事になりました。見るもの、聞くものすべて刺激があり、(恐ろしい) 演奏会が企画されました。その企画のために、大阪ではいづみホールに3ホール共同で委嘱作品をお願いし、東京・名古屋・大阪でそれぞれ演奏し聞き比べるという興味深い

10  
安藤史子

ハリウッド・シネマ  
シネマ・オーディオ 大阪

とにかく前進あるのみで突き進んできたように思います。そんな中、二〇〇〇年

ま練習に入りましたが、とにかくメンバーが素晴らしいので、練習を迎える事が出来ました。現代作品を中心にユニークな曲が実したアンサンブルを味わう事が出来ました。現代作品（世界初演・日本初演作品もあり責任重大です）が次々と選曲されますし奏法を含めいろいろ幅が広がったように思います。編成上、作品上どうしてもソリストの要素をかなり要求されるので今まで自分が歩んできた事がこのシンフォニエッタで少し生かされているような気がします。発足当初から参加しているメンバーは西村朗さんのピアノ作品碇山典子さんがいます。作曲家からの信頼も厚く昨年は西村朗さんのピアノ作品「光のオペール」をリリースし業界でも話題になりました。彼女の活躍は心強いものです。

今年でいよいよ二年目。大阪は六年目を迎えます。メンバーや室内楽も増え、活動の場が広がっています。今まで多くの方々に支えられてここまで続けてこられた事を感謝し、その経験を母校での指導にも生かしていきたいと思います。

担当し三年になります。一般病院や緩和ケア病棟、各種施設へ「生の演奏をお届けする」活動を理解し共感され、ボランティアで協力して下さる方はご連絡をお願い致します。

「上ヶ原病院ボランティア」  
上ヶ原病院の片隅で眠っていたグランドピアノを院長に再生して頂き、92増田明子さんご夫妻や92生島美紀子さんのご協力のもと、患者さん達と穏やかな時間を持つ月一回のコンサートが二年余り続いています。在校生やクラブファンタジーの会員の方達に出演して頂いており、今後も皆様のご協力をお願い致します。

## クラブ ファンタジーだより

 本日はお忙しい中お集まり頂き有難うござります。学生時代の思い出をお聞かせ頂きたいと思いますのでよろしくお願ひ致します。

 戦前は音楽部の学生総数が50人位で、予科一年本科三年を卒業した後希望し学校の許可が下りれば、次に研究科二年続けて学ぶことが出来ました。当時はドイツやロシアの圧政から逃れて神戸に来られた音楽家が多く、ヨーロッパの文化を伝えて下さいました。女性ピアニストのフツエフ先生とA・ヴィクトリウス先生、ヴァイオリニンのクレイン先生が女学院で教えていらっしゃいました。他には広田美須々先生(P)、女学院出身の藤田とき先生(Or)と野崎住子先生(Vo)、山本通時代からの林竜作先生(Vn)、作曲、ソルフェージュ、コーラス指導の宮原禎次先生、その後を引き継がれた大澤



山本通時代の音楽館

壽人先生等がいらつしやいました。私は一年間若い生にツエルニー40番から餉えてもらつて、二年生からフツエフ先生に師事し、少人数の学生でしたが大変喜びらしい授業を受ける事が出来たと思つております。

庄  
談  
會

音楽学部開設100周年に寄せて

会

座

三

卷八

でメサイアを歌いたいと、島中院長にお願いしました

ことだ。」とおしゃって、朝日会館に於て NHK 大阪放送交響楽団の伴奏で実現する事が出来ました。それ

までは温室育ちでしたが、  
外に出て演奏会に出演した

最初だと思います。卒業時にコンクールに出たいとお

願いしてもダメで家庭に入つて良妻賢母になりなきう時代でした。アーヴィング

いといふ時代でした。ヒーノは戦争で焼けてしまつてゐるので、学校で朝早くから

した。逆境に負けたくない

気持ちで一生懸命勉強した  
と思います。49年に新制士

学に変わり女子大としては日本女子大学、東京女子大

学、津田塾大学と神戸女学院大学のみが四年制大学上

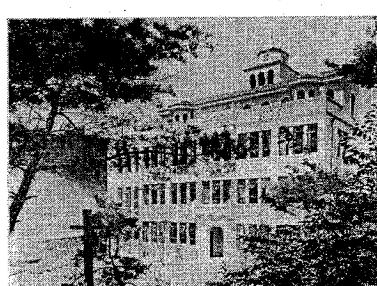
して最初に認可されました

て席を同じうせず」といふ  
時代ですから、先程の関学

との混声合唱に反対されることは当然のように思います

3年岡田山に移った頃には朝の通学時に女学院専用車両があつたのですよ。

私は新制大学の一回生



二二二 本章总结

でしたから、四年制大学のモデルケースとして講義内容もよく変わりました。一年の時、授業料が八千円から一萬円に値上げされると、いうので、畠中院長に抗議したという思い出もあります。もちろん却下されましたが、たけれど。美田節子先生（元お茶の水女子大教授）といふ優秀な方がいらっしゃいました。女学院の英文科を卒業されてから音楽学部で勉強され、アメリカに留学されて日本人で初めて卒業のドクターの学位を取得して帰国された方でした。

員25名なのに21名でした。理由を聞きましたら、アメリカからの基金で支えて頂いているので成績の悪い人は合格しないのだと伺い嬉しく思いました。英語の授業が充実していて、和声学や分析等の音楽の講義もアメリカから来られたラーソン先生に習っていましたから、辻智美さん（奥村先生）は卒業後ジュリアードに留学しても困らなかつたとおっしゃっていました。私は声楽専攻なのですが、第二外国語が独語と仏語のみだったのですで卒業してから伊語の授業もあればよかつたなどと思いました。それとオペラの練習もしなかつたのは残念でした。でもラーソン先生が情熱を込めてレベルの高い授業をして下さったのは大変嬉しく思いました。

## クラブ ファンタジーだより

私が入学しました時、ヴァイオリンの学生数が21人になりましたので、ランソン先生が「これでベートーヴェンのシンフォニーが出来る」と大変喜ばれました。和声学はヴィックス先生で、アメリカの教科書を使って勉強しました。カウフマン先生は四学年全員にコーラスルーム(階段教室)でカルミナブランナやエロ・イカ等をピアノを弾きながら熱の込もつた授



コーラスルーム

私が入学しました時、ヴァイオリンの学生数が21人になりましたので、ランソン先生が「これでベートーヴェンのシンフォニーが出来る」と大勢でお見送りに行きました。岩城宏之氏指揮の京響と協演することが出来、とても良い思い出となりました。

新館が出来るまでは、コーラスルームで入試も試験の時も実技テストがあつたのですが、先生方が高い席から見下ろして採点されるのでとても緊張しました。

先輩の方達のお話を伺つて一番驚いたのは外国人教師が多かつたという事、今はピアノのお二人のみです。オーラルイングリッシュの授業が厳しくて、前日はレッスンよりも気になつて仕方

入試英語も、



出席者

118	118	108	108	86	82	74	58
院2	院3						
藤原	平野	山岸	稻村	大岡	斎藤	原	竹
友紀	栄利	千明	邦子	眞知子	久美子	竹	
他役員	11名						

私が頃は外国人の先生が多くて、ランソン先生、京響の指揮者カウフマン先生、N・ルツチ先生など大変熱心に迫力ある授業をして下さいました。クリスマスなどのテレビ番組に関学グリーと一緒に出演したりしました。野崎先生はその頃70才位でいらっしゃいましたがスペイン語の勉強をお始めになり、素晴らしいと尊敬していました。

この建築に際してはクラブファンタジー会員が今年秋にはホールを備えた新館が完成しました。

オペラ指導を受けられる様になりました。音楽館ホールでグルックの「オルフエオ」を上演しました。

学院の特徴である英語の勉強が今になってとても良かつたと思います。

院の授業も厳しかつたですが、今の自信につながつていると思います。

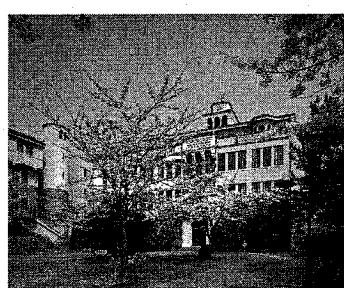
私が頃はバブルのまつりで華やかな洋服で通学していた事を思い出します。現在の図書室が当時学生控室で四つの大きな机があつて毎年毎に使っていましたが、オルチン館が出来てからは自由になりました。107回からは専攻科に変わり、一年間のカリキュラムも増えて一生懸命勉強しました。

以前は専攻で合格点を取つても英語で不合格といふ人も多かつたけれど、随分易しくなつたのですよ。昔は英文科と同じ入試問題で受験して能力別クラスで英文科の人達に混ざつて勉強していましたね。聽音の入試もかなり易しくなつています。

大学院では「樂書講読」という授業があつて原書を読み込む勉強をしました。院二回生では一時間のプログラムを組み修士演奏に向けて勉強するのに加えて、テーマを決めて副論文をまとめる課題があり、音で表現するのではなく、言葉と文章を使つていかに独創的な切り口で表現するかといふのが課題でした。

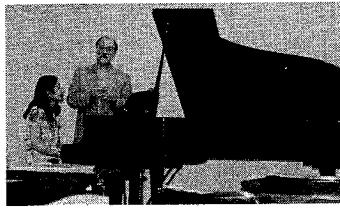
興味深いお話を伺わせて頂き大変楽しい時間を過ごすことが出来ました。ご出席頂きありがとうございました。河野さんが長い間熱心に勤めて下さいましたね。

ランソン先生は音楽部発展の功労者で、女学院を愛して情熱を注いで下さいました。現在卒業生の専任教師はたつた一人の様ですが、100年の歴史を実感して愛校心と奉仕の意欲を持つている方を採用して頂きました。



ジョージ・オルチン記念音楽館(左)

音楽学部事務長として河野さんが長い間熱心に勤めて下さいましたね。



B. ベクテレフ教授

左記までご請求下さい。  
藤田 知子  
95 クラブファンタジーでは、演奏会をされる方の後援をしておりま  
新しくなりましたので、今年度より後援状況をお知らせ  
致します。今年度より後援される方は、後援依頼書の後  
援を依頼される方は、後援依頼書が

6月23日(木) R. シューマン 謝肉祭 Op.9  
F. ショパン 華麗なる変奏曲 Op.12  
S. ラフマニノフ 幻想小品集 Op.3から  
1. エレジー  
サロント品集 Op.10から  
5. ユモレスク  
関谷 範子 (96)

6月13日(月) F. ショパン 舟歌 Op. 60  
佐藤満実子 (121)  
F. ショパン ソナタ変ロ長調 Op. 35  
大井 千世 (96)  
F. シューベルト 即興曲 D. 935から  
3. 変ロ長調  
宮階 郁子 (117)

二〇〇五年度  
クラブファンタジー主催  
公開レッスン

## クラブファンタジー

### 後援について

## 2006年度 クラブファンタジー主催公開講座 「ピアノ構造論」

2006年5月13日(土) 午後1時半～3時 めぐみ会館1F 集会室  
聴講料：1,000円

講 師：青山 一郎氏 (大阪音楽大学・同短期大学非常勤講師)  
日本楽器ピアノ技術学校(現ヤマハピアノテクニカルアカデミー)卒  
1970年より㈱日本楽器(現ヤマハ)大阪支店勤務  
1979～1983年 独 Döll 社(HANNOVER)より招聘、調律師として勤務、滞独中 SteinwayやGrotian社の技術研修を受ける。  
1980～1983年『Festa Pro Musica』(伊・アッジ音楽祭)に専属調律師として参加。  
帰国後ヤマハに復帰、吹田メイシアター、大阪城ホール、大阪音大、ザ・カレッジオペラハウスを専属調律師として担当。

問合せ先：羽溪慶子

## 2005年度 後援演奏会

1. Lumière21 Vol. 4. 渢谷亜由美(112P) 板谷真以子(115Vn) 黒田 育世(115Vc) 西脇 恭子(118P)(院3) 下茂さやか(118P)(院3) 松川 峰子(120P)(院4) 山田 愛子(120Vo)(院4) 山川みさき(120Vo)	6月 2日	15. 小久見佳代フルートリサイタル(115Fl) 16. 服部 愛ピアノリサイタル(120P)(院4) 17. 中出悦子チェンバロリサイタル(105P) 18. ソロとデュオの会 Nr.5 井澤 利とその門下生 松田真理子(91P) 安倉 由紀(97P) 升井 知子(100P) 菅 さゆり(100P) 松本素矢子(101P) 氏田 敬子(101P) 長谷川麻由子(106P) 岸田 京子(109P)	11月20日 11月20日 11月23日 11月25日 11月25日
2. フルートとハープの Duo リサイタル 珍坂由規子(115Fl) 佐々木千恵(118Hp)	6月 12日	19. 添田ゆみピアノリサイタル(108P)(109専)	11月25日
3. 花木綾子ピアノリサイタル(122P)	6月 24日	20. ナビル・シェハタ&林典子デュオリサイタル 林 典子(114P)(115専)	11月25日
4. 七夕ファミリー室内楽コンサート 河村 泰子(112P) 黒田 育世(115Vc) 江本栄梨奈(116Vn)	7月 2日	21. 大嶋恵里香&工藤真史クリスマスジョイントリサイタル 大嶋恵里香(111Vo) 工藤 真史(111P)(112専)	12月15日
5. Nouvelles feuilles Vol. 2. 内田 優子(116Vo)	7月 16日	22. 中作恵梨菜ジョイントコンサート(118P)	12月24日
6. ル・トレフル チャリティーコンサート 斎藤 言子(94Vo) 小島 敦子(114P) 澤内 奈々(121Vo) 比嘉 桜(122Per) 木下 藍子(122Vn) 黒田 栄美(122Cb) 清水真由子(122P)	7月 28日	23. KREIS KOSMOS KONZERT 第13回 横山佳代子(104P) 中村真紀子(116P)(117専) 赤澤佐智子(118P)(院2)	1月15日
7. 岡本明美メゾ・ソプラノ リサイタル(98Vo)	9月 3日	24. キララ・アフタヌーンコンサート Vol. 1. 蜷川 千佳(119P)(院3) 新谷 文子(120Vo) 山田 愛子(120Vo)(院4) 山川みさき(120Vo)	2月 4日
8. ピアノジョイントリサイタル 蒲池 早苗(116P) 中村真紀子(117P)	9月 17日	25. 伊豆島真穂サロンコンサート(120Fl)	2月 5日
9. 第2回 Azalea Concert 小西 亜紀(118Vo) 笹谷 珠希(119P)	9月 19日	26. 南 夏世作品展 マリンバ／合唱／モノオペラ(99Co)	2月11日
10. 赤澤佐智子ピアノリサイタル(118P)(院2)	9月 25日	27. Le Stelle Brillanti 今宵オペラをいかが…	2月17日
11. Musikabend～北嵯峨高等学校出身者による～ 村田 慶子(122Fl)	9月 27日	小幡 麻紀(111P)(112専) 岩崎 志保(115Vo) 鄭 里花(115Vo) 吉川 愛子(115Vo)	
12. 第12回 AURA ジョイントコンサート 松田真理子(91P) 横山由起子(104P)	10月 1日	小林由佳理(115Vo)(116専) 熊谷真寿美(115Vo) 中谷 和代(115Vo) 内田 優子(116Vo)	
13. 秋のコンチャルト 田中 智子(104Vo) 福嶋 千夏(113Vo)(114専) 黒田 育世(115Vc)	10月10日	岡本 寿美(116Vo)(117専) 小澤 夏紀(116Vo)(117専) 米田 純子(116Vo)	
14. 田井中由幾子ソプラノ・リサイタル(96Vo)	10月16日	28. 西川典子ピアノリサイタル(104P)	3月 5日
	10月29日	29. 泉奈緒子・石田留美ピアノジョイントリサイタル 泉奈緒子(111P)(112専) 石田 留美(113P)(114専)	3月18日

**クラブファンタジー役員会の一年**

クラブファンタジー（以下略C.F.）役員会は会員皆様のご協力のもと、下記の活動をしております。皆様のご理解を更に深めていただくためにご報告させていただきます。

（2005年3月～2006年2月）

（3月）

- ・クラブファンタジー賞授与式  
（7日ソールチャペル）
- ・新卒業生に、C.F.入会のお知らせ、名簿・記念品贈呈（15日）
- ・（C.F.だより）原稿の最終校正
- ・新人演奏会のチケット販売に協力（200枚）
- ・今年度の計画、役割分担を決定
- ・公開レッスン受講者決定
- ・会計監査
- ・個人情報保護法についての講習会に出席

（4月）

- ・（C.F.だより）クラス委員に送付（クラス委員から全会員に発送）  
原稿執筆の御礼と写真返却（C.F.会員は原稿料無料）
- ・会費（5年分）の振込用紙送付
- ・新1年生にC.F.の説明と入会案内（25日音楽館ホール）
- ・入会金未納の会員に督促状送付

（5月）

- ・（C.F.だより）の反省
- ・公開レッスン準備（ピアノ B.ベクテレフ教授）、プログラム決定

（6月）

- ・公開レッスン開催（13日、23日めぐみ会館）
- ・（C.F.のタペ）準備

（7月）

- ・公開レッスンの反省
- ・（C.F.のタペ）出演者プロフィール原稿校正

（8月）

- ・（C.F.のタペ）チラシ、チケット、案内葉書の校正
- ・2006年度クラス委員総会の日程（5月13日）と、同日午後の公開講座開催を決定（ピアノ構造論：青山一郎氏）

（9月）

- ・（C.F.のタペ）出演者とクラス委員にチラシ、チケット、招待状等を送付  
全会員に案内葉書、関係の方々に招待状を送付  
プログラム校正

（10月）

- ・（C.F.のタペ）いずみホールと打ち合わせ（20日）  
プログラムの最終校正  
当日の役割担当決定
- ・音楽学部主催「コンテンポラリーダンスと記念講演のタペ」広報活動に協力

（11月）

- ・（C.F.のタペ）開催（7日いずみホール）  
著作権協会に申請、支払い  
出演者に記念写真、録音等を送付  
反省（15日）

・2006年度（C.F.のタペ）日程決定（11月6日いずみホール）

- ・めぐみ会主催合同追悼会に出席（10日）
- ・音楽学部創設100周年にあたり、神戸女学院に、200万円の寄付を決定
- ・2006年4月発行の（C.F.だより）に座談会を企画
- （12月）
- ・大澤壽人先生のCD（第2版）作成にあたり、20万円の協力を決定
- ・（C.F.だより）座談会準備（M50代～M110代までの方数名に出席を依頼）  
各記事担当者を決定、原稿依頼

（1月）

- ・（C.F.だより）座談会開催（10日めぐみ会館）  
原稿校正

・（C.F.のタペ）出演者選考

・クラス委員変更の有無の問い合わせ

（2月）

- ・（C.F.だより）原稿校正
- ・（C.F.のタペ）出演者選考
- ・新卒生への記念品、パンフレットの準備
- ・クラブファンタジー賞の準備
- ・クラス委員総会準備
- ・音楽学部創設100周年にあたり神戸女学院に200万円を寄付
- ・（C.F.のタペ）収益より、神戸女学院教育振興会に30万円を寄付

その他 音楽学部公開講座のご案内、演奏会の後援、二年ごとにクラス委員総会開催、住所変更の受付、永眠会員（含現、旧職員）に手紙とお花料を送付 etc...

68	67	70	63	84	87	63	108	78	55	59	52
細	松	清	津	三	十	下	河	久	鳥	田	竹
見	枝	水	田	宅	倉	田	野	甫	山	山	井
み	良	玲	淹	い	悦	閑	郁	博	道	みつ	美穂子
き	子	子	子	恵	子	子	子	子	枝	ゑ	
06	06	06	06	05	05	05	05	05	05	04	
.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	
3	3	2	2	1	12	11	10	4	4	2	11
.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	
15	2	21	3	11	24	26	24	28	22	10	30

永眠会員



2005年度クラブファンタジー賞及び  
ハンナ・ギューリック・スエヒロ記念賞（大学院）  
授賞式 2006年3月13日 於ソールチャペル

クラブファンタジー  
コーラスへのお誘い

現在、五四回生の方を始めとして二〇数名で活動しています。

ですが、賛美歌や日本の歌等を楽しく歌つていまます。皆様、どうぞお気軽にご参

日時・第一・第四金曜日  
一〇時半～十二時  
場所・甲東教会  
お問い合わせ・89 中野道子

■音楽学部公開講座・

学院内で催される公開講座・レッスンをお知らせします。新規に聴講希望の方は、左記までお申込み下さい。

内容等詳しいことは、音楽部ホームページでもご覧になります。

音楽学部ホームページ

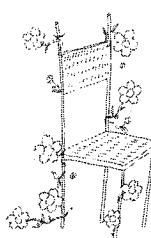
<http://www.kobe-c.ac.jp/musicdp/>

2005年度 音楽学部公開講座・公開レッスン

- ・ 下記のとおり開催されました
  1. レクチャーコンサート(ピアノ) 4月18日  
アンリ・バルダ教授  
(国立パリ音楽院ピアノ科教授)
  2. ピアノリサイタル 5月9日  
ボリス・ベルマン氏
  3. 公開レッスンとミニコンサート(ピアノ) 5月17日  
ユージン・プリドノフ教授  
(シンシナティ音楽院教授)
  4. 公開レッスン(声楽) 6月2日  
茂木むつみ先生  
(コロンビア大学教授)
  5. 公開レッスン(ピアノソロ、伴奏) 10月3日  
ノーマン・シェトラ先生
  6. 公開レッスン(ピアノ) 10月17日  
クリストフ・リースケ教授  
(モーツアルテウム音楽院教授)

音楽学部卒業生を講師として、めぐみ会館で音楽教室を開いています。受講生は幼児から一般まで年令性別を問いません。今年度は三階練習室のグランドピアノの買い替えなど、更なる充実を図っています。

ル・トレエフル様（めぐみ会大阪地区有志）よりコンサート感謝として一万円頂きました。厚く御礼申し上げます。



’06年度音楽学部教職員

## 2005年度〈音楽学部 定期演奏会〉

2005年12月6日(火)神戸国際会館こくさいホールにおいて下記のプログラムで行われました。

曲目:	三善 晃: 女声合唱のための「三つの抒情」 G. フォーレ: 「レクイエム」より J. シュトラウス(jun.): 「騎士パズマン」より「チャルダッシュ」 P. チャイコフスキイ: 「エウゲン・オネーギン」より「ポロネーズ」 M. de フアリヤ: 「三角帽子」第2組曲
出演:	神戸女学院大学音楽学部コーラス 神戸女学院大学音楽学部オーケストラ
指揮:	中村 健/辻井 淳/本山 秀毅



## 春の新人演奏会

音楽学部新人演奏会 4月26日(水) いずみホール

(P) 別所 友希	田 中 聖子
出口 瑞穂 (Fl)	平賀 由佳
堀川 千紘	増田 みのり
金沢 彩子	田 中 裕絵
三浦 夏実 (Vo)	古川 晶子
大原 直子	南 香代子
大槻 知世	

東京読売新人演奏会 5月6日(土) 東京文化会館大ホール

(P) 別所 友希
-----------

関西新人演奏会 5月13日(土) いずみホール

(Fl) 平賀 由佳 (Vo) 南 香代子
-----------------------

大学新卒推薦音楽会 4月23日(日) 西宮市民会館アミティホール

(P) 三浦 夏実 (Fl) 増田 みのり
-----------------------

ヤマハ管楽器新人演奏会 6月4日(日) ザ・フェニックスホール

(Fl) 田 中 裕絵
-------------

大学院音楽研究科修了披露演奏会 4月13日(木) 宝塚ベガホール

(P) 東 貴子 (P) 田 中 裕子
(P) 和田 紗矢香

二〇〇五年度卒業演奏会(第二三回)は、三月二日、三日、四日、神戸女学院講堂で行われました。本年度卒業生から選ばれた方達による新人演奏会が、四月二六日(水)午後六時よりいずみホールで、例年どおりクラブファン

タジー協賛で行われます。クラブ委員を通じて入場券を依頼しておりますので、皆様ご協力お願い致します。(入場料一〇〇〇円)また、大学院音楽研究科修了生から選ばれた方達による第五回修士課程修了披露演奏会が、四月十三日(木)午後六時半より宝塚ベガホールで行われます。(入場料一〇〇〇円)

## 会費納入について

毎年千円ずつの年会費を西暦年号末尾の「5」の年と「0」の年に五年分をまとめて納入し、納入期間は五十年とする

二〇〇五年度未納の方に  
はお知らせ致しますので、  
お振り込み下さい。

名簿担当より

住所等変更があつた場合は、必ず左記までお届け下さい。

## 2006年度 クラス委員

編集後記

本年度役員

67 矢田 晴美

90 松村美知子

理事

3月2日 週二	91 植田あさ子
3月3日 週三	84 蓮江久美子

93 翁溪慶子 93 成育子

93 三未 啓子 94 未廣 孝子

95 藤田 知子

97 甲谷京子

監事會報告書

8種林 非二 畜林 目錄

(苗字変更の場合は、ふり  
仮名をお願い致します。)